

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場会社名 株式会社 SRAホールディングス
 コード番号 3817 URL <http://www.sra-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鹿島 亨
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務部長 (氏名) 吉村 茂
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

TEL 03-5979-2666

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	24,341	△17.9	1,094	△50.9	1,132	△50.4	572	△48.0
21年3月期第3四半期	29,654	—	2,228	—	2,281	—	1,101	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	41.39	—
21年3月期第3四半期	79.57	79.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	26,440	14,673	55.0	1,051.10
21年3月期	26,519	14,164	53.0	1,014.91

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 14,546百万円 21年3月期 14,046百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	40.00	40.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	△18.6	2,100	△45.0	2,100	△46.1	1,150	△43.7	83.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社 (社名)) 除外 — 社 (社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	15,240,000株	21年3月期	15,240,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	1,400,227株	21年3月期	1,400,198株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	13,839,790株	21年3月期第3四半期	13,839,802株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成21年5月14日に公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。
- 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成21年4月1日から平成21年12月31日まで）におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや設備投資の下げ止まりなど景気に持ち直しの動きが見られたものの、雇用情勢の悪化や継続的な円高の進行、デフレ懸念などから依然として不透明感の残る厳しい状況で推移いたしました。

情報サービス産業におきましては、企業収益の大幅な減少を背景とした顧客のIT投資抑制の継続等により、厳しい事業環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは営業プロセスの構築による安定的な受注体制の確立に努めました。また、粗利益の確保に向けて、開発フレームワークの統一等による生産性向上、開発要員の適正化による稼働率の向上、および開発の内製化、オフショア開発の推進等による外注費の抑制に取り組みました。併せて、販管費の抑制についても継続して推進しました。

また、第2四半期連結累計期間に当初計画を下回った粗利益については、第3四半期以降で取り戻すべくリカバリー計画を策定し、その達成に向けグループを挙げて取り組みました。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

主要子会社である株式会社A I Tにおいては、厳しい事業環境のなか、流通・医療・通信業向け機器販売の売上が好調に推移し、前年同期を若干上回る結果となりました。中核事業会社の株式会社S R Aの開発事業においては受注に回復の兆しが見られ、売上高については電力・ガス、学校向けは増加しましたが、証券業、製造業、通信業向けは減少しました。また、株式会社ソフトウェア・サイエンスにおいては、顧客の開発案件の内製化により受注が減少しました。これらの結果、当社グループの売上高は24,341百万円（前年同期比17.9%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少、主要顧客である証券業における受注単価の想定以上の下落、第2四半期に計上した工事損失引当金を継続して計上したこと等により粗利益が減少し、営業利益は1,094百万円（前年同期比50.9%減）、経常利益は1,132百万円（前年同期比50.4%減）、四半期純利益は572百万円（前年同期比48.0%減）となりました。

なお、リカバリー計画につきましては、株式会社A I Tが牽引したことにより売上高は計画値を達成しました。一方、粗利益につきましては、株式会社S R Aで粗利益率に改善傾向が見られるものの、目標値には到達できなかった影響等により、計画値を下回りました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりです。

① 開発事業

開発事業においては、事業環境は依然厳しく、証券業、製造業および通信業向けの受注が大幅に減少した結果、当事業の売上高は12,199百万円（前年同期比24.2%減）となりました。

② 運用・構築事業

運用・構築事業においては、学校関連は横ばいだったものの、企業関連の受注が減少したことにより、当事業の売上高は3,098百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

③ 販売事業

販売事業においては、株式会社A I Tがサーバーを中心とした機器販売における複数の中規模案件の受注等により好調であったものの、株式会社S R Aでパッケージや機器の販売が減少したことにより、当事業の売上高は9,043百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における財政状態は、前期末と比較して、仕掛品が1,328百万円増加いたしました。売上債権の回収により受取手形及び売掛金が1,652百万円、有価証券の購入等により現金及び預金が1,060百万円減少しました。ため、流動資産は2,295百万円減少し、19,304百万円となりました。また、固定資産は投資有価証券の取得及び時価評価等により2,216百万円増加し、7,136百万円となりました。この結果、資産合計は78百万円減少し、26,440百万円となりました。

一方、負債合計は法人税等の支払により未払法人税等が586百万円減少したこと及び賞与の支払により賞与引当金が235百万円減少したこと等により、587百万円減少し、11,767百万円となり、純資産合計はその他有価証券評価差額金の増加等により、509百万円増加し、14,673百万円となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金および現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,110百万円減少し、9,643百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により資金は、412百万円増加いたしました。

これは、主に売上債権の減少1,635百万円、税金等調整前四半期純利益1,090百万円等のプラス要因と、たな卸資産の増加1,264百万円、法人税等の支払1,094百万円等のマイナス要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により資金は、1,932百万円減少いたしました。

これは、主に投資有価証券の取得1,634百万円、有形固定資産及び無形固定資産の取得286百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により資金は、582百万円減少いたしました。

これは、主に配当金の支払553百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月14日に公表いたしました平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の通期連結業績予想を修正しております。詳しくは、本日別途公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計処理基準に関する事項の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」

(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りについては、あらかじめ契約上の成果物を作業工程単位に分割するとともに各作業工程の価値を決定し、決算日において完了した作業工程の価値が全作業工程に占める割合をもって作業進捗度とする)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、これによる売上高、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,274	10,335
受取手形及び売掛金	5,960	7,613
有価証券	504	1,503
商品及び製品	494	558
仕掛品	1,900	571
繰延税金資産	444	461
その他	738	591
貸倒引当金	△13	△37
流動資産合計	19,304	21,599
固定資産		
有形固定資産		
建物	256	254
減価償却累計額	△170	△157
建物(純額)	86	97
機械装置及び運搬具	699	717
減価償却累計額	△635	△646
機械装置及び運搬具(純額)	64	71
土地	0	0
その他	102	100
減価償却累計額	△69	△66
その他(純額)	32	33
有形固定資産合計	183	202
無形固定資産		
その他	565	429
無形固定資産合計	565	429
投資その他の資産		
投資有価証券	3,484	1,314
繰延税金資産	1,644	1,677
その他	1,435	1,413
貸倒引当金	△40	△10
投資損失引当金	△136	△107
投資その他の資産合計	6,387	4,287
固定資産合計	7,136	4,920
資産合計	26,440	26,519

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,682	2,702
短期借入金	2,339	2,368
未払法人税等	156	743
未払消費税等	202	414
未払費用	736	658
賞与引当金	333	568
役員賞与引当金	0	0
工事損失引当金	222	—
その他	670	542
流動負債合計	7,345	7,999
固定負債		
社債	300	300
退職給付引当金	3,670	3,620
役員退職慰労引当金	441	422
負ののれん	9	13
固定負債合計	4,422	4,356
負債合計	11,767	12,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	4,483	4,483
利益剰余金	9,537	9,518
自己株式	△894	△894
株主資本合計	14,126	14,107
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	569	60
為替換算調整勘定	△149	△121
評価・換算差額等合計	420	△61
新株予約権	91	83
少数株主持分	34	34
純資産合計	14,673	14,164
負債純資産合計	26,440	26,519

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	29,654	24,341
売上原価	23,885	20,443
売上総利益	5,769	3,897
販売費及び一般管理費	3,540	2,802
営業利益	2,228	1,094
営業外収益		
受取利息	25	18
受取配当金	13	18
有価証券売却益	5	—
その他	69	48
営業外収益合計	113	84
営業外費用		
支払利息	41	29
その他	19	17
営業外費用合計	60	46
経常利益	2,281	1,132
特別利益		
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資損失引当金繰入額	—	29
投資有価証券評価損	—	8
関係会社株式評価損	65	—
会員権評価損	22	—
その他	1	4
特別損失合計	89	41
税金等調整前四半期純利益	2,191	1,090
法人税、住民税及び事業税	1,138	526
法人税等調整額	△56	△8
法人税等合計	1,082	517
少数株主利益	8	0
四半期純利益	1,101	572

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,191	1,090
減価償却費	181	168
会員権評価損	22	0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	151	45
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14	19
賞与引当金の増減額(△は減少)	△318	△234
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13	△0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	6
投資損失引当金の増減額(△は減少)	—	29
受取利息及び受取配当金	△38	△36
支払利息	41	29
固定資産売却損益(△は益)	—	△0
固定資産除却損	1	1
投資有価証券評価損益(△は益)	55	8
関係会社株式評価損	10	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,820	1,635
たな卸資産の増減額(△は増加)	△783	△1,264
仕入債務の増減額(△は減少)	△95	△10
その他の負債の増減額(△は減少)	△255	414
未払消費税等の増減額(△は減少)	△81	△211
その他	△101	△190
小計	2,813	1,500
利息及び配当金の受取額	36	34
利息の支払額	△41	△27
法人税等の支払額	△2,573	△1,094
営業活動によるキャッシュ・フロー	235	412
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△52	△26
有形固定資産の売却による収入	0	1
無形固定資産の取得による支出	△121	△260
投資有価証券の取得による支出	△168	△1,634
投資有価証券の売却による収入	—	24
貸付けによる支出	△26	△511
貸付金の回収による収入	42	534
定期預金の預入による支出	—	△70
定期預金の払戻による収入	—	20
その他	△33	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△360	△1,932
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	6	△19
長期借入金の返済による支出	△18	△10
社債の発行による収入	300	—
社債の償還による支出	△300	—
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△553	△553
財務活動によるキャッシュ・フロー	△566	△582

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△55	△7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△746	△2,110
現金及び現金同等物の期首残高	11,265	11,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,519	9,643

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	開発事業 (百万円)	運用・構築 事業 (百万円)	販売事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	16,094	3,721	9,837	29,654	-	29,654
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	21	197	386	604	(604)	-
計	16,115	3,919	10,223	30,258	(604)	29,654
営業利益	2,478	857	792	4,128	(1,899)	2,228

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	開発事業 (百万円)	運用・構築 事業 (百万円)	販売事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全 社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	12,199	3,098	9,043	24,341	-	24,341
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	41	186	345	573	(573)	-
計	12,240	3,284	9,389	24,914	(573)	24,341
営業利益	1,220	700	478	2,399	(1,305)	1,094

- (注) 1. 当社の事業区分の方法は、サービスの種類、性質等の類似性を考慮して区分しております。
2. 第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用しておりますが、これが各セグメントに与える影響は軽微であります。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	26,875	2,778	29,654	-	29,654
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	46	25	72	(72)	-
計	26,922	2,803	29,726	(72)	29,654
営業利益	2,429	246	2,675	(446)	2,228

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	22,327	2,013	24,341	-	24,341
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	85	12	98	(98)	-
計	22,412	2,026	24,439	(98)	24,341
営業利益	1,247	125	1,372	(278)	1,094

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域のそれぞれに属する売上高が少額のため、その他の地域で一括して記載しております。

その他の地域に属する主な国……米国、オランダ

3. 第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用しておりますが、これが各セグメントに与える影響は軽微であります。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	2,780	2,780
II 連結売上高（百万円）	-	29,654
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	9.4	9.4

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	2,014	2,014
II 連結売上高（百万円）	-	24,341
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	8.3	8.3

（注）1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 国又は地域の区分は、主な国又は地域のそれぞれに属する売上高が少額のため、その他の地域で一括して記載しております。

その他の地域に属する主な国……米国、オランダ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

(1) 生産実績

事業の種類別セグメントの名称	金額（百万円）	前年同期比（％）
開発事業	13,316	76.4
運用・構築事業	3,126	82.3
合計	16,442	77.4

(2) 仕入実績

事業の種類別セグメントの名称	金額（百万円）	前年同期比（％）
販売事業	5,748	105.1
合計	5,748	105.1

(3) 受注状況

事業の種類別セグメントの名称	受注高 （百万円）	前年同期比 （％）	受注残高 （百万円）	前年同期比 （％）
開発事業	14,191	83.1	5,425	88.8
運用・構築事業	2,277	66.3	967	64.0
販売事業	8,588	80.9	2,168	58.7
合計	25,057	80.5	8,561	75.7

(4) 販売実績

事業の種類別セグメントの名称	金額（百万円）	前年同期比（％）
開発事業	12,199	75.8
運用・構築事業	3,098	83.2
販売事業	9,043	91.9
合計	24,341	82.1